

令和7年6月市議会定例会請願文書表

請 願 番 号	請願第15号
件 名	市民のくらし、いのちを守るため、国民健康保険料、介護保険料の引き下げを求める請願の件
請 願 者	八尾市服部川6-392-6 八尾市国保をよくする会 吉川 均(外署名2,460名)
請 願 要 旨	全文(写し)の通り
紹 介 議 員	田中 裕子、越智 妙子
付託委員会	健康福祉環境
受理年月日	令和7年5月20日

請 願 番 号	請願第16号
件 名	掩体壕など八尾市域に残る戦争遺跡の保存に関する請願の件
請 願 者	八尾市東久宝寺1-3-6 八尾の戦争遺跡を保存する会 佐藤 啓二(外署名30名)
請 願 要 旨	全文(写し)の通り
紹 介 議 員	田中 裕子、越智 妙子
付託委員会	建設産業
受理年月日	令和7年5月22日

2025年 5月 20日

八尾市議会

議長 田中 慎二 様

市民のくらし、いのちを守るため、国民健康保険料、介護保険料の
引き下げを求める請願書

(八尾市国保をよくする会)

八尾市服部川6-392-6

吉川 均

吉川 均 (他 2460)

【請願趣旨】

平素は市民のくらしといのち、福祉の増進に努力されていることに敬意を表します。
八尾市は、令和6年度から国民健康保険料、介護保険料を引き上げました。国民健康保
険では「大阪府内統一化」により、2024年度は所得200万円の4人世帯では45
万770円（軽減後）となり、前年より3万6375円の増額です。

介護保険料は第9期（2024～2026年度）の基準額が第8期に比べて7868
0円（引き上げ額6390円）、府内43市町村のうち8番目の高さです。これに加え
、後期高齢者保険料も引き上げられ、まさにトリプル値上げが負担を増大させ、物価高
騰に拍車をかけ市民生活が深刻な状況です。

八尾市は地方自治法が定める「福祉の増進」に努め、下記の請願項目の実現を求める
ものです

【請願項目】

- 1、基金を活用し、国民健康保険料、介護保険料を引き下げること。
- 2、国民健康保険料では子どもの均等割賦課をなくすこと。
- 3、保健事業を充実させること。
- 4、一部負担金減免制度を拡充すること。

(紹介議員)

越智 妙子

田中 裕子

令和 7 年 5 月 22 日

八尾市議会

議長 竹田孝史 様

(請願者)

八尾の戦争遺跡を保存する会
大阪府八尾市東久宝寺 1-3-6

代 表 佐藤 啓二 印

佐藤 啓二

紹介議員

越智 妙子

田中 裕子

掩体壕など八尾市域に残る戦争遺跡の保存に関する請願書

1. 請願提出の理由

八尾市史に残されているアジア・太平洋戦争時に造られた戦争遺跡として、当時の形をとどめているのは大阪府内唯一の垣内にある「旧陸軍大正飛行場格納庫(掩体壕)」及び全国の陸海軍の飛行場に設置されていた戦闘指揮所として唯一、現物が残されている陸上自衛隊八尾駐屯地内にある「旧陸軍大正飛行場第 246 戦隊戦闘指揮所」があります。

文化庁は、戦争遺跡にかかわるものとして、「歴史的・学術上価値のあるもの」、「地図、空中写真、記録写真等」、「戦争体験の聞き取り、録音、証言集」などをあげていますが、八尾市の上記二つの戦争遺跡はまさにこれらの項目に該当します。

現在、掩体壕は全国 14 市町村で文化財指定等にされています。

上記 2 つの遺跡は、貴重な歴史的・文化的遺産であり、戦後・被爆80年、八尾市「非核・平和都市宣言」40年の節目の年にあたり、歴史的建造物として、また、次世代に引き継ぐ平和学習の教材として、保存され、活用されることが望まれています。

2. 請願事項

- ① 八尾市垣内にある「旧陸軍大正飛行場格納庫(掩体壕)」を貴重な歴史的・文化的遺産として、また次世代に引き継ぐ平和学習の教材として保存してください。
- ② 掩体壕の説明板を設置してください。
- ③ 陸上自衛隊八尾駐屯地内の「旧陸軍大正飛行場第 246 戦隊戦闘指揮所」の保存を国に求めてください。

氏 名	住 所 (〇〇県△△市□□町1丁目2-3←番地までお書きください)
	都 道 府 県
	都 道 府 県
	都 道 府 県
	都 道 府 県
	都 道 府 県

※名前(姓)や住所を「〃」「同上」のように省略せずに記入してください。※この署名は、個人情報保護法に基づき目的以外に使用しません。